

新有終南小学校再編準備委員会
第2回総務部会 結果報告

部 会 名	第2回総務部会
開催日時	令和6年7月8日（月）午後7時～午後8時25分
開催場所	結とびあ307号室
出席者	◎徳山孝晴、○廣瀬智之、萩原勢子、渡辺輝英、明石和典、齋藤雅彦、北山紘平、 印牧拓朗 ※敬称略、◎部会長、○副部会長 事務局 教育総務課：土蔵課長、大久保課長補佐、齊藤主幹、松田主事 小山公民館：古川館長、安田主事 こども支援課：岡課長補佐 生涯学習・文化財保護課：山田課長補佐
協議項目	○小学生が参加する地域行事と学校行事との調整について
決定事項など	・小学生が参加している小山地区、大野地区（第1地区・第2地区）の行事を共有し、今後、それぞれの行事における小学生の募集方法（現有終南小校区や現小山小校区にとらわれない）などを各地区で検討していただく。 ・有終南小の体育大会は、駐車場の関係でふれあい公園で近年は実施しているため、土日は予約がとれず、平日に開催をさせてもらっている。そのため、地区行事と体育大会が重なるようなことは、ほとんどないと考えている。 ・小山地区の伝統芸能である「鍬おどり」のふれあいまつりにおける子どもたちの募集は公民館から行い、練習は、放課後子ども教室の体験教室の中で行っていた。ふれあいまつりの前に小山小学校で実施される「秋の感謝祭」でも鍬おどりを踊っており、その練習は学校が主体で行っていただいている。このように、学校行事に合わせて行われていた芸能への取組みを公民館等でつなげていけるのかを今後、協議していただくこととする。 ・鍬おどりなどの伝統芸能を続けていきたいが、再編後に有終南小へ委ねることは難しいと考えるが、小山公民館など地区でつなげていけるかは今後検討していかなければならない。
協議項目	○統合記念事業について
決定事項など	・統合記念式典は、市教委主催で令和8年3月末に小山小学校で開催を予定している。 ・統合記念事業の実施の可否については、小山地区およびPTAで検討いただくこととする。実施主体は、地区や保護者などが構成員となる実行委員会を組織していただき、実施に係る経費の1／2は、市が支援していく。 ・令和7年度当初から1年を通じて統合記念事業を実施していく場合は、年内までには、事業内容を計画していただくこととする。

協議項目	○放課後子ども教室と放課後児童クラブの利用について
決定事項など	・現在運営している放課後子ども教室や放課後児童クラブは、再編後も継続するものとし、保護者から放課後子ども教室や放課後児童クラブに対する要望を今後、小山公民館等で保護者から聞き取りしていただき、次回の部会において、報告をしていただくこととする。
協議項目	○学校跡地、空き校舎について
決定事項など	・体育館を避難所として利用するとか、公民館や放課後子ども教室の機能を小山小学校へ移す、ホテルとして活用するなど、今後、地区などで検討し、市へ報告をいただくこととする。